

## 申込内容

### ■申込み事業の概要

ダウン症の子供達（未就学児）が楽しく、健やかに育っていけるよう、またその家族が育児で孤立しない為の遊びや情報交換の場として、リトミックや手遊び・手作りおもちゃ教材などで楽しめる場作りを目指しています。

### ■目的

①ダウン症の乳幼児と親が楽しく遊び育む場づくり ②育児で孤立しない居場所づくり ③手作りおもちゃ教材で、母子の絆づくりを目指しています。

■交付決定額 100,000 円  
(事業予算 409,500 円)



## ◎活動の様子

11月10日(土)、すこやかプラザ(岡上の町)に10組の親子が集まり、ボランティアグループ「そよかぜ」のボランティアさんに見守られながら、ダウン症の乳幼児を対象にしたリクリエーションが行われました。

保健師と連携をとりこのサークルの紹介をしており、最近では乳児の参加も増えています。お友達と見つめ合うかわいい様子に、お母さんもお父さんも笑顔でした。



初めて参加した乳児を抱える親は、年上のお友達がみせる行動を見て、わが子の成長する姿をイメージしている様子でした。

大きなシートをみんなで囲んで、上下に振ったり、シートの上に乗ったりと、子どもたちの輝いた目がとても印象的でした。成長につながるようないろいろなプログラムが工夫され、子どもたちはめいっぱい楽しんでいました。



子どもたちが遊び育む場のほか、保護者が子どものことを相談し合うなど、保護者同士の関係を育み、楽しめる場にもなっていました。プログラムの閲覧数も増え、参加者(入会)が約90組になりました。市外からの参加者も多く、現在、豊中市の他に、堺市、奈良県上牧町、兵庫県芦屋市にも活動を広げています。準備や運営の体制などの課題はありますが、認知されてきたこの居場所を続けていきたいというぼかぼか広場の思いが感じられました。

## ◎リンク

- ▼平成23年度助成事業『ダウン症の乳幼児育児サークル事業』の活動紹介
- ▼ぼかぼか広場のブログ

